

第 20 回 センシングフォーラム計測部門大会

力学量計測部会・温度計測部会・流体計測部会・先端電子計測部会

合同企画講演会 報告

主催：計測自動制御学会 計測部門

企画：計測部門センシングフォーラム運営委員会

9月16日と17日に東京農工大学小金井キャンパスで行われた第20回センシングフォーラムでは、温度計測部会などから4部会合同企画講演会を提案しました。「計量標準の最近の話題」と題して、e-traceなどの話題を4件提供いたしました。特に温度計測部会の企画した藤正巖先生の講演「SARS対策のための熱画像計測」では、熱画像計測では環境の影響を受ける体表の温度しか測れない。SARS対策には耳式温度計が特に有効であるとの結論でした。通常、耳式温度計は鼓膜を見る必要があるため使い方が難しいが、SARS患者は内耳まで高温になっているため体温がうまく診断出来るとのことでした。

力学量計測部会・温度計測部会・流体計測部会・先端電子計測部会 合同企画講演会

計量標準の最近の話題

- 1) e-trace (次世代の標準供給体系) について
産業技術総合研究所 吉田 春雄
- 2) ユーザサイドから見たトレーサビリティの必要性
(株) ソキア 黒澤 豊
- 3) SARS対策のための熱画像計測
政策研究大学院大学 藤正 巖
- 4) 高感度コリオリ流量計の開発
産業技術総合研究所 土井原 良次